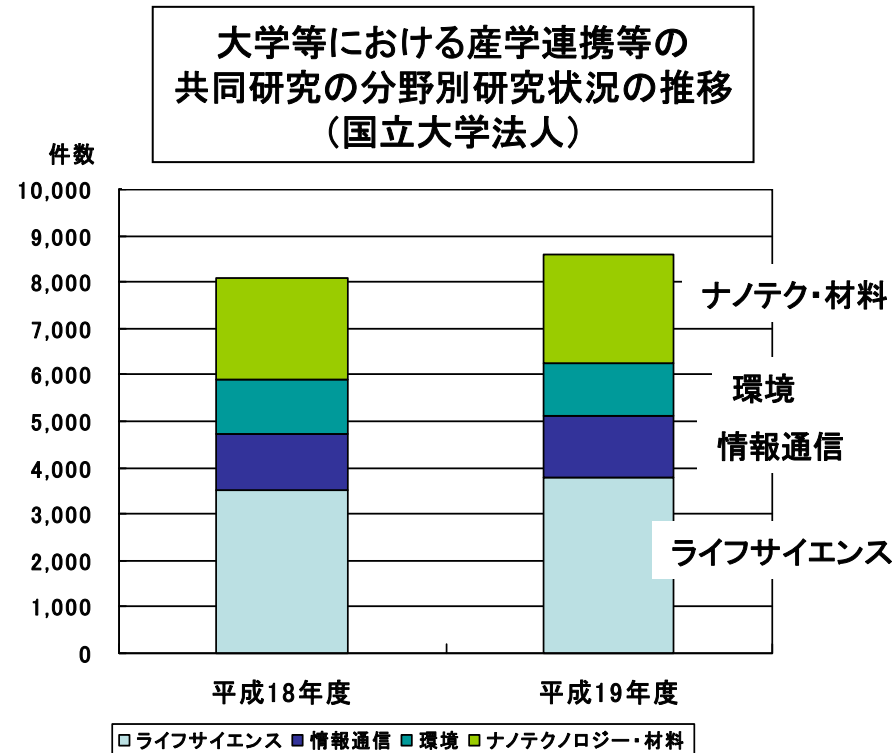
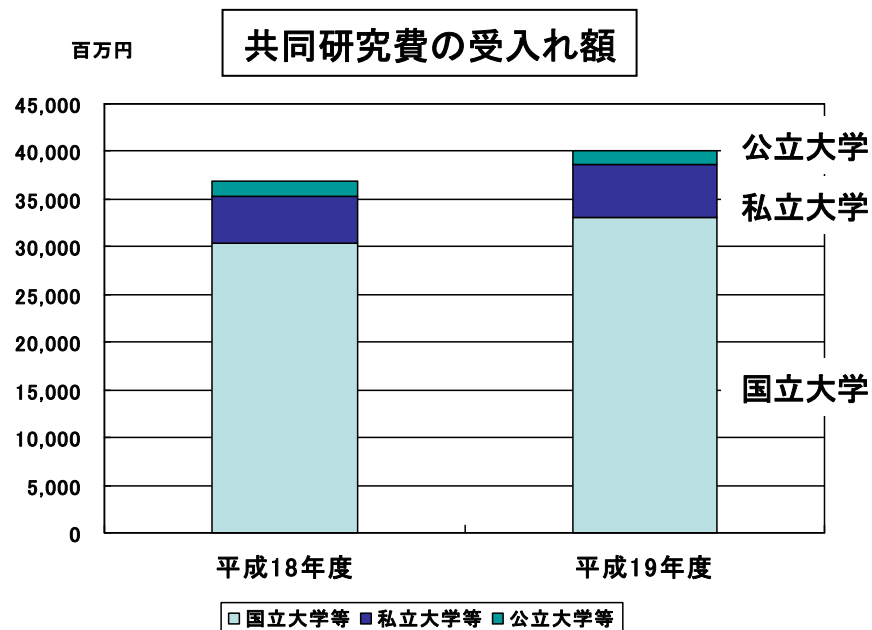


※ 科研費は、人文・社会科学から自然科学まで全ての分野にわたり、基礎から応用までのあらゆる独創的・先駆的な「学術研究(研究者の自由な発想に基づく研究)」を対象とする「競争的資金」であり、科学技術・学術審議会学術分科会科学研究費補助金審査部会及び独立行政法人日本学術振興会科学研究費委員会の審査を経て、その配分を決定。平成20年度予算額は、1,932億円(対前年度19億円、1.0%増)を計上。

※ 集計数字は、四捨五入により合計値に誤差が生じる場合がある。

出典：http://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/hojyo/1220970.htm(文部科学省HP)

共同研究資金



出典：文部科学省「平成19年度 大学等における産学連携等実施状況について」をもとに内閣府作成

共同研究資金

(3) 研究費の受入額の推移

区分	国立大学等		私立大学等		公立大学等		計	
	千円	前年比	千円	前年比	千円	前年比	千円	前年比
平成14年度	15,772,625		-		-		-	
平成15年度	17,594,688	1.12倍	3,194,025		832,110		21,620,823	
平成16年度	21,930,062	1.25倍	3,607,219	1.13倍	838,548	1.01倍	26,375,829	1.22倍
平成17年度	27,488,970	1.25倍	3,844,770	1.07倍	1,009,535	1.20倍	32,343,275	1.23倍
平成18年度	30,302,803	1.10倍	4,952,127	1.29倍	1,588,219	1.57倍	36,843,149	1.14倍
平成19年度	33,105,965	1.09倍	5,572,411	1.13倍	1,447,307	0.91倍	40,125,683	1.09倍

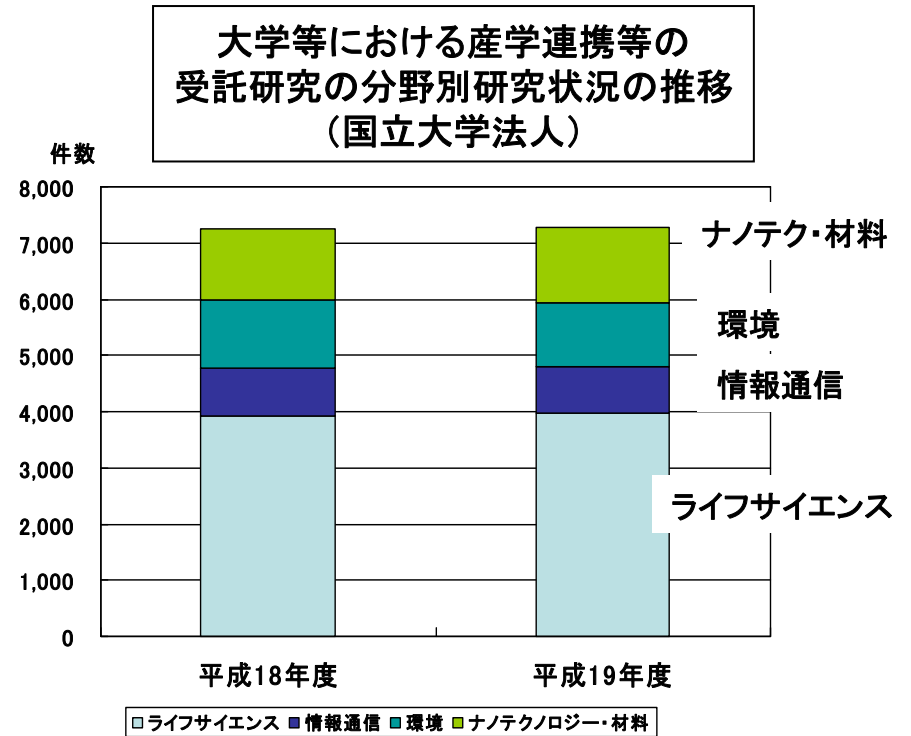
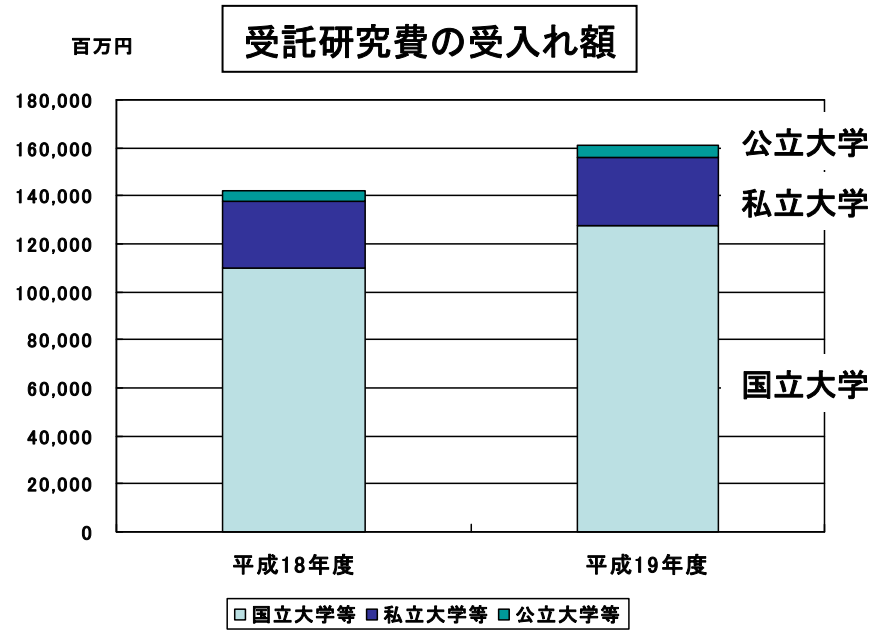
※「-」は調査を行っていない。単位未満は四捨五入。

(4) 共同研究の分野別研究状況の推移(国立大学等のみ)

区分	ライフサイエンス		情報通信		環境		ナノテクノロジー・材料		その他		計
	件	前年比	件	前年比	件	前年比	件	前年比	件	前年比	件
平成14年度	1,644		995		908		894		2,326		6,767
平成15年度	2,138	1.30倍	999	1.00倍	1,114	1.23倍	1,194	1.34倍	2,578	1.11倍	8,023
平成16年度	2,509	1.17倍	1,016	1.02倍	1,120	1.01倍	1,771	1.48倍	2,962	1.15倍	9,378
平成17年度	3,105	1.24倍	1,216	1.20倍	1,103	0.98倍	1,984	1.12倍	3,954	1.33倍	11,362
平成18年度	3,522	1.13倍	1,224	1.01倍	1,133	1.03倍	2,218	1.12倍	4,308	1.09倍	12,405
平成19年度	3,789	1.08倍	1,332	1.09倍	1,146	1.01倍	2,338	1.05倍	5,049	1.17倍	13,654
構成比	27.8パーセント		9.8パーセント		8.4パーセント		17.1パーセント		37.0パーセント		

※ 各分野の定義は、第2期科学技術基本計画(平成13年3月30日閣議決定)で定められた重点4分野である。

受託研究資金



出典：文部科学省「平成19年度 大学等における産学連携等実施状況について」をもとに内閣府作成

受託研究資金

(3) 研究費の受入額の推移

区分	国立大学等		私立大学等		公立大学等		計	
	千円	前年比	千円	前年比	千円	前年比	千円	前年比
平成14年度	40,618,201		-		-		-	
平成15年度	61,017,654	1.50倍	21,477,296		3,409,409		85,904,359	
平成16年度	77,247,334	1.27倍	20,947,810	0.98倍	3,032,178	0.89倍	101,227,322	1.18倍
平成17年度	97,145,763	1.26倍	26,071,967	1.24倍	3,262,017	1.08倍	126,479,747	1.25倍
平成18年度	110,162,416	1.13倍	27,368,395	1.05倍	4,504,549	1.38倍	142,035,360	1.12倍
平成19年度	127,868,019	1.16倍	28,162,697	1.03倍	4,714,413	1.05倍	160,745,129	1.13倍

※「-」は調査を行っていない。単位未満は四捨五入。

(4) 分野別研究状況の推移(国立大学等のみ)

区分	ライフサイエンス		情報通信		環境		ナノテクノロジー・材料		その他		計
	件	前年比	件	前年比	件	前年比	件	前年比	件	前年比	件
平成14年度	2,799	1.12倍	649	1.06倍	931	1.15倍	788	1.19倍	1,417	1.27倍	6,584
平成15年度	2,978	1.06倍	658	1.01倍	1,014	1.09倍	856	1.09倍	1,480	1.04倍	6,986
平成16年度	3,165	1.06倍	792	1.20倍	1,235	1.22倍	1,144	1.34倍	1,491	1.01倍	7,827
平成17年度	3,422	1.08倍	829	1.05倍	1,091	0.88倍	1,065	0.93倍	2,601	1.74倍	9,008
平成18年度	3,929	1.15倍	857	1.03倍	1,189	1.09倍	1,264	1.19倍	2,843	1.09倍	10,082
平成19年度	3,963	1.01倍	847	0.99倍	1,125	0.95倍	1,332	1.05倍	3,317	1.17倍	10,584
構成比	37.4パーセント		8.0パーセント		10.6パーセント		12.6パーセント		31.3パーセント		

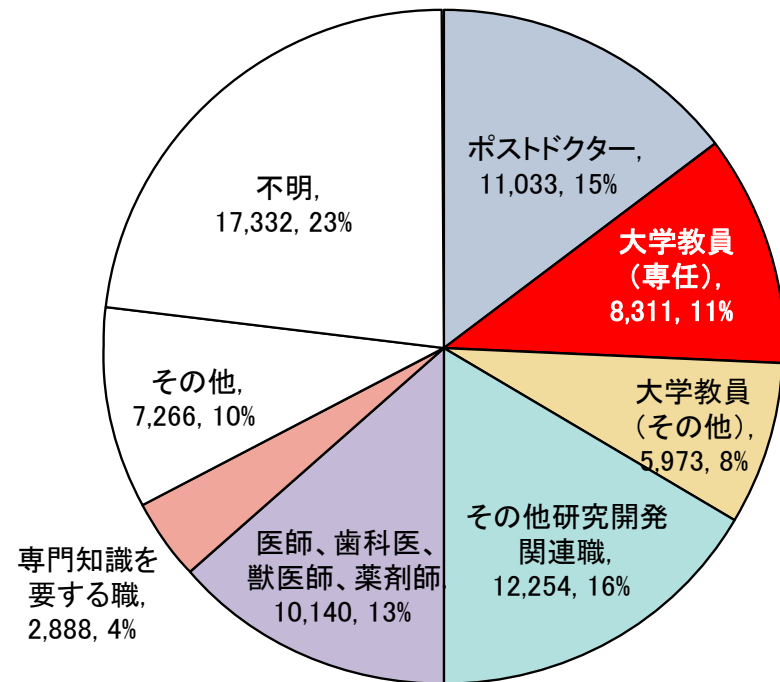
※ 各分野の定義は、第2期科学技術基本計画(平成13年3月30日閣議決定)で定められた重点4分野である。

出典：文部科学省「平成19年度 大学等における産学連携等実施状況について」

No.10-1 我が国の博士課程修了者の修了直後の職業内訳 (2002-2006年度修了者全体)

◇博士課程修了直後にポストドクターになった者が修了者全体(2002-2006年度修了者合計)の15%、大学教員職に就いた者が19%など、研究開発関連職に就いた者は約半数を占める。

調査票上の職業分類		人数	割合	
研究・開発職	ポストドクター	11,033	14.7%	
	専任大学教員 (高専、短大、 共同利用機関 を含む)	助手	3,630	4.8%
		助教	1,531	2.0%
		専任講師	1,872	2.5%
		助教授・准教授	1,000	1.3%
		教授	278	0.4%
	上記以外の大学教員(職階不明を含む)	5,973	7.9%	
	大学以外での研究グループ・リーダー、主任研究員	1,075	1.4%	
その他の研究・開発者	11,179	14.9%		
非研究・開発職	教育関係職	教員(幼稚園・養護学校・小学校・中学校・高等学校)	703	0.9%
		その他の教育職(塾・予備校講師など)	309	0.4%
		上記以外の教育関係職(事務など)	227	0.3%
	専門知識を 要する職	医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	10,140	13.5%
		知的財産関連職(弁護士、弁理士など)	85	0.1%
		経営専門職(公認会計士、税理士など)	84	0.1%
		産学連携コーディネーター	14	0.0%
		科学技術コミュニケーター(科学記者、学芸員など)	121	0.2%
		その他の専門知識を要する非研究・開発職	1,881	2.5%
	公務員(教育関係職、専門知識を要する職を除く)	432	0.6%	
	その他の非研究・開発職(事務職など)	929	1.2%	
起業(ベンチャーなど)	153	0.2%		
学生	2,176	2.9%		
専業主夫・婦	328	0.4%		
無職(専業主夫・婦を除く)	1,690	2.2%		
その他(上記で分類できない職業)	1,022	1.4%		
不明	17,332	23.0%		
合計	75,197	100.0%		



出典:文部科学省科学技術政策研究所「大学院の教育に関する調査:我が国の博士課程修了者進路動向調査編」